

【FB-Win（パナソニック製）をご利用】

1. 現在の振込手数料テーブル設定を確認します。

(1) メインメニューから次の手順で「為替手数料登録」画面を開きます。

- ① 「為替手数料登録」をクリックします。
- ② 銀行コードが「0130」になっていることを確認します。
※銀行コードが「0130」になっていない場合は、「確認」をクリックし、銀行コードが「0130」と表示される画面まですすめてください。

(2) 為替手数料登録画面で表示されている手数料が下記パターンの何れかになっていることを確認します。

<パターン 1> EB 手数料が表示されている場合

基準の振込金額	電信			文書		
	(以上) ~ (未満)	同店	同行	他行	同店	同行
0 ~ 30,000	0	108	432	0	0	0
30,000 ~	0	324	648	0	0	0

<パターン 2> 窓口手数料が表示されている場合

基準の振込金額	電信			文書		
	(以上) ~ (未満)	同店	同行	他行	同店	同行
0 ~ 30,000	324	324	648	0	0	0
30,000 ~	540	540	864	0	0	0

2. 振込手数料テーブルの変更手続きをおこないます。

【変更作業時期】

振込指定日が 9 月 30 日以前のすべての振込データの送信完了後、かつ、振込指定日が 10 月 1 日以降の振込データ作成前までに振込手数料テーブルの変更作業をお願いいたします。

(1) 下記の何れかの値に修正します。

<パターン 1> EB 手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

基準の振込金額	電信			文書		
	(以上) ~ (未満)	同店	同行	他行	同店	同行
0 ~ 30,000	0	110	440	0	0	0
30,000 ~	0	330	660	0	0	0

<パターン 2> 窓口手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

基準の振込金額	電信			文書		
	(以上) ~ (未満)	同店	同行	他行	同店	同行
0 ~ 30,000	330	330	660	0	0	0
30,000 ~	550	550	880	0	0	0

- (2) 「入力終了」をクリックします。
- (3) 「プリントする」をクリックします。
- (4) プリントされた内容を確認します。
- (5) これで振込手数料テーブル変更は完了です。

<ご注意>

振込手数料テーブル変更後に、はじめてデータ作成およびデータ送信をされる場合は、正しく振込手数料計算がなされたことを確認願います。

お問い合わせ窓口（銀行窓口営業日 9:00~18:00）
常陽銀行 EB センター : 0120-013004